

先週末までのマーケット動向(2月28日~3月4日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,204.0	1,214.5	1,202.0	1,214.2	+12.6
JPY/KRW	10.4161	10.5177	10.3658	10.5107	+0.083
KOSPI	2,663.00	2,748.21	2,658.25	2,713.43	+36.67

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇した。ロシアに対する欧米各国の経済制裁強化、またそれを受けてのロシアの対抗など、事態の深刻化に対する警戒感が高まりややドル高が進んだ1,204.0ウォンでオープン。韓国の祝日も挟む中、ウクライナ情勢を睨んだ相場動向が継続。予断を許さない警戒感と、ロシアとウクライナの2回目の停戦協定への期待感といったリスクセンチメント改善材料に一喜一憂しながら1,205ウォンを挟んでのレンジ推移となった。しかし週末には、マクロン仏大統領との会談でプーチン露大統領が強硬姿勢を強調したことなどを受けて1,208.0と高値でオープン。さらにロシア軍がウクライナの原発施設を攻撃との報道で急速にリスクオフムードとなる中ドル/ウォンは上値を伸ばし、結局先週末対比12.6ウォン上昇した1,214.2ウォンにてクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場はやや底堅い展開を予想する。今週も引き続きウクライナ情勢を見極めながらの相場となる。先週末もプーチン露大統領はショルツ独首相との電話会談で、停戦にはロシアの要求がすべて満たされることが条件、と改めて強硬姿勢を強調しており、リスクオフムードが強まっている。週明け予定されている3回目の停戦協議についても合意の可能性は低いとみられ、今週のドル/ウォンはリスクオフのドル買いに支えられて底堅い展開を予想する。

予想レンジ

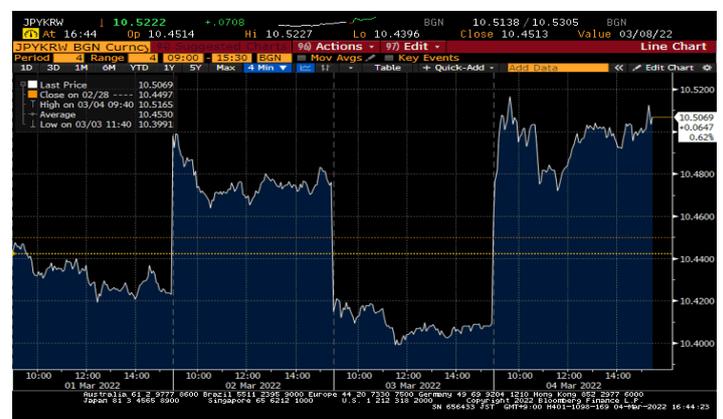
USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1205 ~ 1230	10.45 ~ 10.75	113.8 ~ 115.8

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 8日(火) 欧 4Q GDP 確報値
日 1月 国際収支
- 9日(水) 日 4Q GDP 確報値
中 2月 PPI
中 2月 CPI
- 10日(木) 米 2月 CPI
欧 ECB 政策金利発表
- 11日(金) 米 3月 ミシガン大消費者マインド指数 速報値
韓 1月 国際収支